

2学期スタート！！……この夏は、例年にも増して暑い日が続きましたが、皆様いかがお過ごしだったでしょうか？子どもたちは、大きな事故やけが等もなく、無事2学期を迎えることができました。これもひとえに、各ご家庭での温かい支えがあったからだと感謝しております。ありがとうございました。さて、この夏、大きく2つのことが話題になりました。1つは、ロンドンオリンピックでの日本選手の大活躍、もう1つは、いじめ問題についてです。これらのことについて、始業式の日に、子どもたちに話をしました。その一部（抜粋）が下記のとおりです。

〈始業式・校長講話より〉

この夏休みの間に、テレビや新聞で話題になったことが大きく2つあります。1つは、オリンピックでの日本の大活躍です。私は、中でも、特に、チームで戦ったスポーツが心に残っています。体操団体・水泳のリレー・卓球団体・サッカー・バレーボールなどです。

インタビューされた選手たちは、「このメダルは、私一人の力でとったわけではありません。みんなで一つの目標に向かって頑張ってきたからとれたと思います。いっしょに戦った仲間やコーチやスタッフ、家族、そして日本の皆さんの助けや応援があったから頑張ってきた。ありがとうございました。」などと言っていました。その話を聞いて、みんなで頑張ることの大切さを改めて感じました。この掛合小学校も一つのチームです。みんなが勉強で頑張ったり、スポーツで頑張ったりすることで、気持ちがつながります。9月の終わりには、運動会があります。6年生を中心に、掛合小学校が一つになって、運動会を成功させてほしいと思います。「チームかけしょう」を合言葉に、よい学校にしていきたいと思います。

さて、もう一つの話は、何だったでしょうか？それは、いじめのことです。

悪口を言ったり、たたかれたり、仲間はずれにされたり…世の中には、友だちに、とてもひどいことをする人がいます。いじめは、どんな理由があってもいじめた人が悪いです。だから、私は、掛合小学校でもいじめた人を見つけたとき、大きな声でおこったことがあります。

わたしたち先生は、いじめられている人を助けます。掛合小学校のみんなを助けます。困ったことがあったら、すぐに先生たちに知らせてください。どの先生でもいいですよ。自分が話しやすい人に相談してください。「助けてください。」「私の話を聞いてください。」と言うことは、ちっとも恥ずかしいことはありません。どうかさっきの「チームかけしょう」を思い出して、みんなで、いじめのないよい学校にしていきたいと思います。

これらの話を通して、子どもたちには、学校全体として、みんなで協力して頑張っていくこと、いじめを許さない学校づくりをしていくことを、改めて考えさせました。

一人一人は純朴で、素直な子どもたちばかりの掛合小学校です。それでも、人を傷つけるような発言をしてしまったり、文句を言ったりすることも時にはあります。今後も、教師サイドからばかりでなく、児童会を中心にして、子どもたち自身にも考えさせる機会を作っていきたいと思っています。ご家庭でも、変わった様子等が見られましたら、遠慮なく学校へご相談ください。



ランチルームでの給食……2学期からは、全校児童148名、そろってランチルームで給食を食べています。1～6年生がいっしょになった縦割りの班を作り、準備から食事・片づけまでを班ごとに行います。このことにより、子ども同士の縦のつながりが強くなり、運動会や他の教育活動の中でも活かすことができます。仲良く、楽しく、給食の時間を過ごしてほしいと思います。

わんぱく相撲大会……今年度も9月7日（金）にわんぱく相撲大会を行いました。どの勝負も、熱戦ばかりでした。ご来賓・審判として来ていただいた方には、大変お世話になりありがとうございました。今後ご支援・ご指導のほど、よろしくお願いします。

PTA環境整備作業……8月19日（日）に、5・6年生児童、保護者の皆様、教職員で、環境整備作業を行いました。曇天と、前日の雨によって、例年よりはずいぶん作業がしやすかったように思います。おかげで、すっかりきれいになりました。本当にありがとうございました。

また、地域の皆様の中にも、日頃、自主的に作業をしてくださる方もいらっしゃり、大変助かっています。本当にありがとうございます。



教育活動の見直し・点検……4月に実施された「島根県学力調査（4～6年生が対象）」の結果を踏まえ、夏季休業中に、本校教員で、その分析と対策について話し合いました。

★まず、学年ごとの各教科の正答率に関しては、下記の通りです。（4年は国・算のみ実施）

- | | | | | |
|-------|------|-------------|------|-------------|
| [4年生] | <国語> | 県の平均をやや上回る。 | <算数> | 県の平均をやや上回る。 |
| [5年生] | <国語> | 県の平均をやや下回る。 | <算数> | 県の平均をやや下回る。 |
| | <社会> | 県の平均をやや下回る。 | <理科> | 県の平均をやや下回る。 |
| [6年生] | <国語> | 県の平均をやや下回る。 | <算数> | 県の平均を下回る。 |
| | <社会> | 県の平均をやや下回る。 | <理科> | 県の平均をやや下回る。 |

※ 学力調査は、4月実施のため、前年度の学年の学習内容です。（例：6年生は、5年生の内容）

★子どもたちの解答から、全体として次のような傾向が見られました。

- ・体験を通して学んだ内容は、よく理解できている。 ・各教科に対する「関心・意欲・態度」は、低い傾向にある。
- ・表現力（どう理解し、どう考えたかを説明するなど）について、やや苦手な傾向にある。

★また、同時に意識調査も実施されており、その主な傾向は下記の通りです。

- ・「物事に最後まで粘り強く取り組んでいる。」という児童が県の平均を上回っている。
- ・「家の手伝いをよくしている。」という児童が県の平均を上回っている。
- ・「いじめはどんな理由があってもいけないことだ。」と思わない児童が1割程度いる。（5年）
- ・「普段の生活や社会に出てから役立つように勉強したい。」と思わない児童が県の平均を上回っている。

★これらを踏まえ、学校・学年毎の対応、対策を下記のように考えました。

- ・朝のスピーチの継続、工夫
- ・日記などを利用した作文指導
- ・朝読書の奨励（読書活動の充実）
- ・辞書の活用
- ・少人数での指導
- ・地図や資料集、図や絵等の効果的な利用
- ・教材教具の工夫
- ・実験、観察等の体験的な学習の充実
- ・**家庭学習の習慣化**

今回の学力調査の結果およびその分析から、本校の強み・弱みを知り、今後の対策について考えることができました。今後も、全教職員が一丸となって、子どもたちの学力向上に向けて努力を重ねてまいりたいと思います。また、各ご家庭には、「家庭学習のしおり」を配布し、協力依頼をさせていただきました。学校でも、子どもたち一人一人の学力が定着するよう努力してまいりますので、ご家庭でも、家庭学習が定着しますよう、ご協力のほどよろしくお願いします。

学習で自信をつけ、元気で明るく学校生活を送ることができるよう、学校・家庭・地域で連携をとっていきたいと考えております。